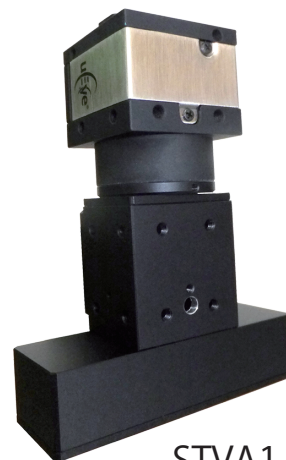


2 視野レンズ

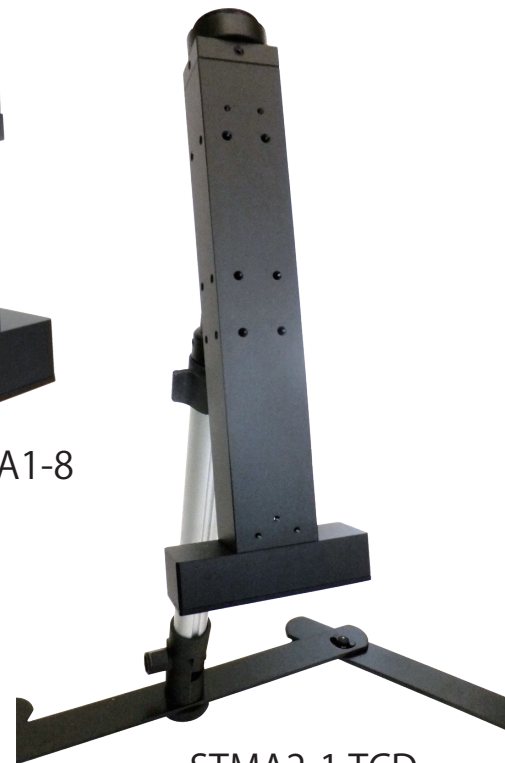
STMA2-1 TCD/STVA1-8

2つの映像を1つの光学素子の右と左に分けて映します。Cマウントのカメラであれば新旧を問いません。モニター画面、PC画面に映し出される2枚の画像は裸眼クロス法で立体視が可能です。

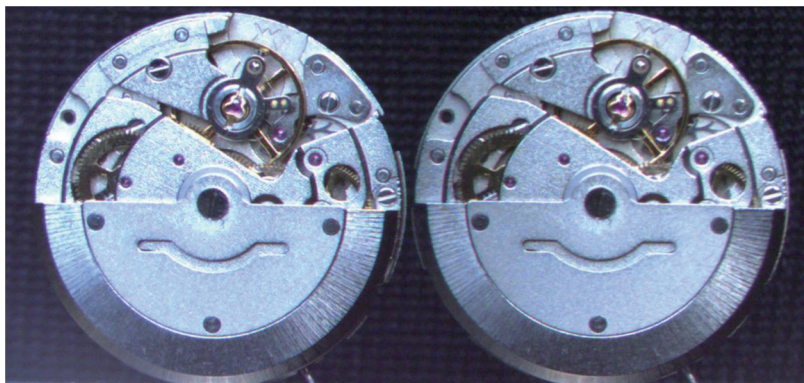
テレセントリック、色収差補正、歪曲収差0.05%以内と非常に高精度です。光学系のカスタマイズにより**紙や平板の表裏の指標の同時観察**が出来ます。



STVA1-8



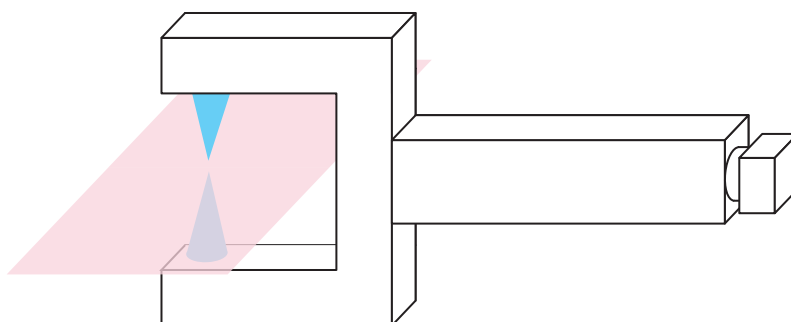
STMA2-1 TCD



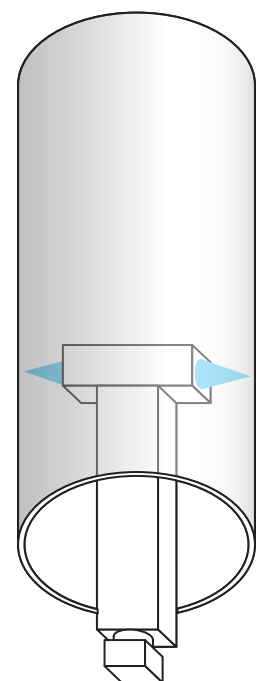
特長

- 標準 WD は 130mm、この範囲で反射鏡を自由配置できます。
- カスタム設計で直径 80mm 円筒形側面を対角方向から同時測定可能。
- カスタム設計で表裏面の指標の同時観測可能。
- 光学倍率は 2.0 倍なので画素ピクセル直読で寸法変換できます。
- 400~600nm の色収差補正により、青色の画像にじみが発生しません。
- 左右独立の光学系なので、焦点位置の差を 12mm まで設定可能。
- カメラマウント Cマウント、マイクロフォーサーズなどに対応。

立体視以外の応用例



紙などの平面物の表裏（印刷マーク）の同時観察

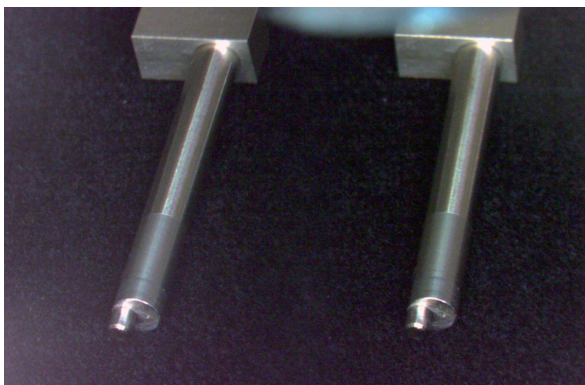


円筒形内面を対角方向に同時測定

仕様

| 型番 | STVA1-8 | STVA2-1 TCD |
|-------------|------------------------------------|----------------------------|
| 用途 | 観察用 (広範囲) | 高精度位置決め計測用 |
| レンズ倍率 | 1/8 | 2 |
| 光線見込み角 | 8度 | 30度 |
| F No. | 11 | 30 |
| ワーキングディスタンス | 380 mm | 88 mm |
| サイズ | 56 × 70 × 24 mm | 210 × 70 × 24 mm |
| 重量 | 100 g | 260 g |
| 実視野 | 縦 45 × 横 28 mm | 縦 2.88 x 横 1.85 mm |
| レンズ解像度 | 80 μm | 7 μm |
| 特徴 | 実視に近い角度 観察光学系、教育用途に最適 広い作業空間 | テレセントリック 歪曲なし 広い作業空間 |

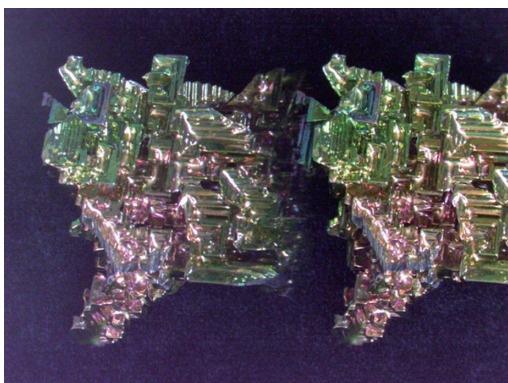
サンプル画像



シャフト



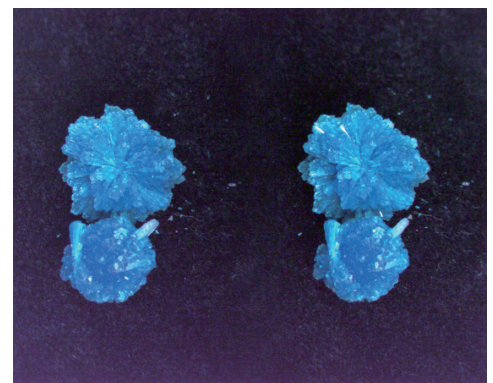
パンジー



人工ビスマス



奈良県産レインボーガーネット
左右画像の輝度の違いが「キラメキ感」
として観察されます。



カンバス石

本カタログに記載されている各仕様は、改善のため予告無く変更される場合があります。

特許出願中